



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月6日

上場会社名 科研製薬株式会社

上場取引所 東

コード番号 4521 URL <http://www.kaken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大沼 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 鈴木 雅

TEL 03-5977-5002

四半期報告書提出予定日 2019年11月13日

配当支払開始予定日

2019年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	45,170	4.9	13,744	11.2	13,929	11.1	9,547	8.0
2019年3月期第2四半期	47,521	4.7	12,356	19.4	12,536	19.2	8,840	18.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 9,279百万円 (5.8%) 2019年3月期第2四半期 9,848百万円 (19.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	242.56	
2019年3月期第2四半期	220.84	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	154,490	123,183	79.7
2019年3月期	155,985	121,131	77.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 123,183百万円 2019年3月期 121,131百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		75.00		75.00	150.00
2020年3月期		75.00			
2020年3月期(予想)				75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,900	1.3	22,300	9.3	22,700	9.1	16,100	9.4	413.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	45,939,730 株	2019年3月期	48,439,730 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	7,022,004 株	2019年3月期	8,721,768 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	39,362,820 株	2019年3月期2Q	40,030,338 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信とあわせて、当社ホームページに掲載する予定であります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は海外売上上の減少等により、45,170百万円(対前年同期比4.9%減)となりました。

利益面では、売上高は減少したものの、販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は13,744百万円(対前年同期比11.2%増)となりました。販売費及び一般管理費が減少した主たる要因は、研究開発費が3,334百万円(対前年同期比41.6%減)となったためであります。経常利益は13,929百万円(対前年同期比11.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9,547百万円(対前年同期比8.0%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①薬業

医薬品・医療機器につきましては、爪白癬治療剤「クレナフィン」、関節機能改善剤「アルツ」、癒着防止吸収性バリア「セプラフィルム」の売上は前年並みでしたが、高脂血症治療剤「リピディル」の売上が後発医薬品の影響により減少し、海外売上も減少したことなどから、減収となりました。

農業薬品につきましては増収となりました。

この結果、売上高は43,976百万円(対前年同期比5.1%減)、セグメント利益(営業利益)は13,011百万円(対前年同期比11.9%増)となりました。

なお、海外売上高は2,965百万円(対前年同期比29.7%減)となりました。

②不動産事業

不動産事業の主たる収入は文京グリーンコート関連の賃貸料であります。売上高は1,194百万円(対前年同期比2.4%増)、セグメント利益(営業利益)は732百万円(対前年同期比1.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は154,490百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,494百万円の減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

負債は31,307百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,546百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

また、純資産は123,183百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,051百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加(親会社株主に帰属する四半期純利益の計上)によるものであります。

自己資本比率は、79.7%(前連結会計年度末77.7%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ6,913百万円増加し、65,469百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、15,657百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、1,517百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、7,226百万円の支出となりました。これは、自己株式の取得と配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、売上高は、「クレナフィン」が伸長するものの薬価改定の影響もあり国内医療用医薬品は前年並みである一方、医薬品輸出、特許料収入の減少により、全体としては減収を見込んでおります。利益は研究開発費の増加等もあり、減益となる予定であります。2019年5月9日に公表した業績予想は変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,956	51,869
受取手形及び売掛金	30,340	23,460
有価証券	11,599	13,599
商品及び製品	6,113	5,512
仕掛品	2,647	2,887
原材料及び貯蔵品	4,959	4,479
その他	1,114	1,216
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	103,731	103,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,443	17,064
その他（純額）	8,959	9,069
有形固定資産合計	26,402	26,133
無形固定資産	551	464
投資その他の資産		
投資有価証券	17,068	16,586
その他	8,231	8,280
投資その他の資産合計	25,299	24,867
固定資産合計	52,254	51,465
資産合計	155,985	154,490

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,729	7,744
電子記録債務	1,529	1,123
短期借入金	3,875	3,875
未払法人税等	4,042	4,483
引当金		
賞与引当金	1,149	1,057
その他の引当金	408	343
その他	5,844	5,548
流動負債合計	27,580	24,176
固定負債		
退職給付に係る負債	6,642	6,545
その他	631	586
固定負債合計	7,274	7,131
負債合計	34,854	31,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,853	23,853
資本剰余金	11,408	11,406
利益剰余金	109,057	107,877
自己株式	△26,782	△23,281
株主資本合計	117,536	119,856
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,524	4,190
退職給付に係る調整累計額	△930	△864
その他の包括利益累計額合計	3,594	3,326
純資産合計	121,131	123,183
負債純資産合計	155,985	154,490

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	47,521	45,170
売上原価	19,977	19,279
売上総利益	27,543	25,891
販売費及び一般管理費		
給料	3,456	3,174
賞与及び賞与引当金繰入額	821	718
退職給付費用	317	235
研究開発費	5,708	3,334
その他	4,883	4,684
販売費及び一般管理費合計	15,187	12,147
営業利益	12,356	13,744
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	182	211
その他	31	44
営業外収益合計	216	259
営業外費用		
支払利息	8	8
為替差損	14	30
保険解約損	—	25
その他	13	9
営業外費用合計	36	74
経常利益	12,536	13,929
特別利益		
固定資産売却益	—	1
その他	0	—
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除却損	40	34
減損損失	—	266
ゴルフ会員権売却損	4	6
特別損失合計	45	307
税金等調整前四半期純利益	12,491	13,623
法人税等	3,651	4,075
四半期純利益	8,840	9,547
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,840	9,547

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	8,840	9,547
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	876	△334
退職給付に係る調整額	131	66
その他の包括利益合計	1,008	△268
四半期包括利益	9,848	9,279
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,848	9,279

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,491	13,623
減価償却費	1,036	1,132
減損損失	—	266
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△142	△1
受取利息及び受取配当金	△185	△215
支払利息	8	8
有形固定資産除却損	40	32
売上債権の増減額 (△は増加)	566	6,879
たな卸資産の増減額 (△は増加)	400	841
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,641	△3,391
その他	△1,055	40
小計	11,518	19,218
利息及び配当金の受取額	185	215
利息の支払額	△8	△8
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△4,655	△3,768
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,040	15,657
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△613	△1,309
無形固定資産の取得による支出	△154	△11
その他	△450	△195
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,217	△1,517
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の純増減額 (△は増加)	△3,519	△4,249
配当金の支払額	△3,021	△2,977
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,541	△7,226
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△718	6,913
現金及び現金同等物の期首残高	52,694	58,555
現金及び現金同等物の四半期末残高	51,976	65,469

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

① 自己株式の消却

当社は、2019年5月31日付で、2019年5月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を2,500,000株、7,750百万円消却いたしました。

② 自己株式の取得

当社は、当第2四半期連結累計期間において、2019年5月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を800,000株、4,247百万円取得いたしました。

この結果、資本剰余金が1百万円、利益剰余金が7,748百万円、自己株式が3,502百万円それぞれ減少し、当第2四半期連結会計期間末における資本剰余金は11,406百万円、利益剰余金は107,877百万円、自己株式は7,022,004株、23,281百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	薬業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	46,354	1,166	47,521	—	47,521
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	46,354	1,166	47,521	—	47,521
セグメント利益(営業利益)	11,631	724	12,356	—	12,356

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	薬業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	43,976	1,194	45,170	—	45,170
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	43,976	1,194	45,170	—	45,170
セグメント利益(営業利益)	13,011	732	13,744	—	13,744

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「薬業」セグメントにおいて、減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては266百万円であります。